事例No.	2231
公表年度	R4
団体の属性	都道府県
団体名	新潟県

事例区分	公共施設管理

タグ	・公共施設活用 ・消防・防災

事例種類	緊急浚渫推進事業債の活用

事例内容・タイトル

測量・設計等、工事に必要な経費を事業債に活用した事例

出典

緊急浚渫推進事業債活用事例

測量・設計等、工事に必要な経費を事業債に活用した事例

○緊急浚渫推進事業債は、土砂等の除去、樹木伐採等に係る工事費に加えて、以下の経費にも活用可能であり、効率的・効果的な事業を推進されたい。

- 土砂等の除去等の実施に当たり必要となる測量・設計費
- 附帯工事費（仮設道路の設置費（借地費含む）等）
- 除去した土砂等の運搬・処理費用（土砂等仮置きのための借地費含む）
- 土砂等の除去や処分等のために必要不可欠な用地取得費（土砂等の除去箇所への進入路の整備のための必要な用地取得費等）

設計段階から事業債を活用した事例：新潟県　（一級河川 大熊川）

①河川維持管理計画（堆積土砂管理計画書）の作成 → ②事業計画申請・起債協議 → ③測量・設計 → ④工事実施

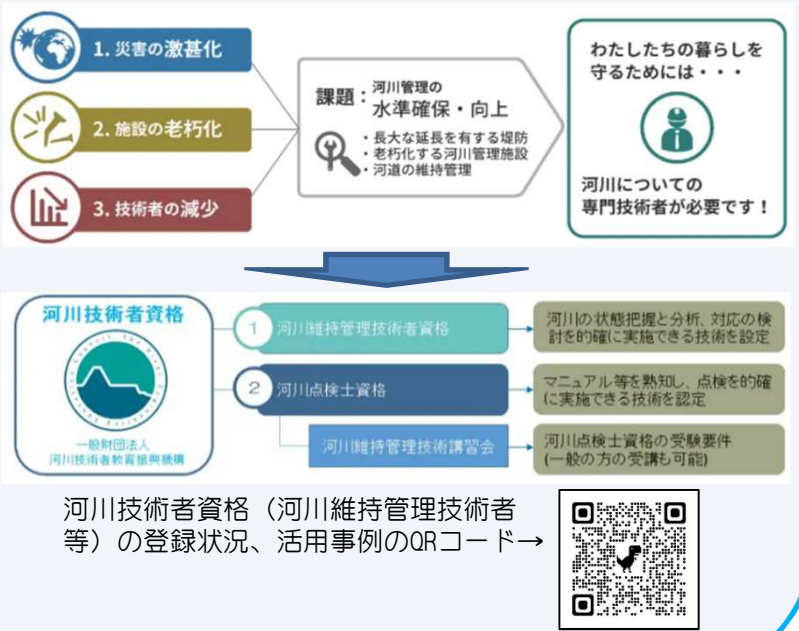
緊急浚渫推進事業債の活用





トピックス　～河川維持管理技術者等のノウハウを活用～

○土砂等の除去、樹木伐採等を効果的に実施し、河川の維持管理水準を確保・向上していくためには、河川の状態把握と分析、対応の検討を的確に実施できる専門技術者、「河川維持管理技術者」等のノウハウを対策の設計等に活かすことも有効な手段と考えられる。



河川技術者資格（河川維持管理技術者等）の登録状況、活用事例のQRコード→